

shellプロセス

環境変数

```
LANG=ja_JP.UTF-8  
TZ=Japan  
USER=sigemura  
...
```

envプログラム起動

envプロセス

環境変数

```
LANG=ja_JP.UTF-8  
TZ=Cuba  
USER=sigemura  
...
```

dateプログラム起動

dateプロセス

環境変数

```
LANG=ja_JP.UTF-8  
TZ=Cuba  
USER=sigemura  
...
```

shellプロセスに

“env TZ=Cuba date”と入力したとする。

envプログラムが次の引数で起動される。

argv[0] = “env”

argv[1] = “TZ=Cuba”

argv[2] = “date”

argv[3] = NULL

envプロセスはargv[1]の値に従いTZ環境変数の値をCubaに変更する。その後、argv[2]の値に従いdateプログラムを起動する。

dateプロセスは“TZ=Cuba”からキューバ時間で時刻を表示する。